

東青

みどりの通信

No. 109

令和元年

5月20日



東青地域県民局地域農林水産部
農業普及振興室

〒030-0861

青森市長島二丁目10番3号青森フコク生命ビル6階

TEL 017-734-9990 FAX 017-734-8305

E-mail hi-nosui@pref.aomori.lg.jp

平成31年度東青地域「攻めの農林水産業」の推進にあたって

農業普及振興室長 佐々木 伸幸

第4期「攻めの農林水産業」では、「消費者起点」と「水」「土」「人」の基盤づくりを基本に、人口減少・高齢化の進行や経済のグローバル化の進展など、取り巻く環境変化に対応しながら、農林水産業の持続的成長と共生社会の実現を目指しています。

昨年度は、皆様の御努力・御協力により、

- ◆ 「青天の霹靂」の生産拡大とブランド化の推進
タンパク質含量6.4%未満→**98.3%達成**
- ◆ トマト指定産地の生産力向上
2本仕立てUターン誘引栽培農家→**28戸に増加**
- ◆ 商品力が高い大粒品種ぶどうの普及拡大
シャインマスカットの栽培面積→**1.4haに増加**
- ◆ 若手女性等による農山漁村起業活動の推進
→**女性起業が8つの新商品を開発**
- ◆ 地域経営を担う集落営農組織等の法人化と経営改善支援
→**東青地域集落営農ネットワーク協議会を設立**
などの成果を上げることができました。

本年度の普及指導計画では、

- ◆ 「青天の霹靂」の安定生産と食味のレベルアップ
- ◆ トマト指定産地の生産力向上
- ◆ 商品力が高い大粒品種ぶどうの普及拡大
- ◆ 農山漁村女性の意欲・能力を活かした起業活動の推進
- ◆ 地域経営を担う集落営農組織等の法人化と経営改善支援 など

引き続き農業者の所得向上に取り組みますので、本年度もよろしくお願いいたします。

また、農業普及振興室では、毎年度、「攻めの農林水産業」と連携して「普及指導計画」を定め、地域農業の振興と地域の活性化を支援しております。



青天の霹靂現地講習会



集落営農ネットワーク協議会

新 東青農業・農村の次世代担い手確保支援事業の紹介

東青の魅力発信で担い手がいつまでも住み続けたい地域を目指します

東青地域は県内でも特に人口減少が進んでいることから、地域連携部と一体となって、移住・定住と新規就農の促進に向けた、PR動画の作成や交流・出会いの場づくりを行います。

PR動画はSNS等で首都圏を中心に広く長く拡散される予定で、東青地域への関心が高まることが見込まれます。

また、地域農業の実践者、就農サポートセンター、市町村の移住・交流及び農林水産担当者、県民局等で構成する「就農・移住等支援部会」が、就農・移住に向けた農場見学会や農作業体験ツアーなどを行う予定です。

新たな時代の幕開けになる2年間で、“LOOK EAST 東青地域”を再確認して頂けたら幸いです。

(---- は来年度の予定)

事業の内容

地域農林水産部

農(アグリ)ふれあいの場づくり

- ◆ 農業・農村の魅力や6次産業化の取組事例をPRする動画と就農・移住の支援情報をSNS等により発信
- ◆ 若者を対象とした先進農家の農場見学会や農作業を体験する「農(アグリ)知る知るツアー」の開催

地域連携部

「東青地域の魅力」発信動画

- ◆ 東青地域の生活に根ざした魅力を具体的・効果的に紹介する動画を作成
- ◆ SNSや首都圏における情報発信拠点等で公開・拡散

連携・調整

交流・出会いの場づくり

- ◆ 農業・農村に興味を持つ女性を対象に、収穫体験や独身男性農業者との出会いの場「交流パーティーinファーム」の開催

参考「東青地域の魅力」ガイドブック

- ◆ 動画のテキスト版のほか、地域生活の基本情報を掲載したガイドブックを作成
- ◆ 首都圏における地域情報発信拠点等で配布

STOP! 農作業事故

農作業安全のポイント!

- ◆ 慣れた作業でも油断せず、注意して行いましょう。
- ◆ 必ず、作業の合間に十分な休憩を取りましょう。
- ◆ 自分を過信しすぎず、無理のない作業を行いましょう。
- ◆ 一人での作業は避け、やむを得ず一人で行う場合は、家族に作業場所を伝え、携帯電話を持ちましょう。
- ◆ 家族や周りの人など、地域全体で注意を呼びかけましょう。
- ◆ 万一の事故に備えて、労災保険や農機具共済などの保険に加入しましょう。

安全確認
もう一度!



新 農業経営士・青年農業士の紹介

農業経営士

たまくま しゅえつ
玉熊 守悦 さん

(青森市)

東青地域でトップレベルのトマト単収を誇っており、高収益作物を主体とした安定した経営を行っています。JA青森やさい協議会副会長やピーマン部会長等を務め栽培技術の向上等に尽力しており、また農事振興会の副会長としても地域農業の発展に寄与しています。



よした たかしげ
吉田 隆繁 さん

(蓬田村)

土づくりや労働力の平準化・省力化などに取り組み、家族労働力主体の「水稻＋トマトを主体とした野菜」の複合経営を行っています。JA青森トマト部会東つがる支部の副部長などのほか、野菜や土づくりに関する県レベル、全国レベルの組織で役員を勤めています。



青年農業士

いのまた やすゆき
猪俣 康行 さん

(青森市)

平成23年に就農し、施設野菜を主体に露地野菜、稲作との複合経営を行っています。西洋野菜の一つ「カリフローレ」の栽培のほか、高糖度を目指した籾殻培地・隔離栽培しているミニトマトを「ベビーベビー」という名称でのブランド化などに取り組んでいます。



こいずみ けんいち
小泉 憲一 さん

(青森市)

平成24年に就農し、ミニトマトを中心にイタリア野菜等の多品目の野菜栽培を行っています。あおり魅力野菜プロジェクト副代表や「aovege(アオベジ)」代表、あおりマルシェ実行委員会役員などを務めるなど、精力的に活動しています。



ちよや ひとし
千代谷 仁司 さん

(平内町)

平成24年に就農し、現在、地区のJA青年部や農地保全の会、消防団などで活動するなかで、地域農業の担い手として、法人経営を行いながら地域コミュニティを維持していこうと研鑽に励んでおり、地域リーダーとしての活躍が期待されています。



令和元年5月1日現在、東青地域では、農業経営士は8名、青年農業士は23名認定され、活躍しています。

「忘れない 豊かな森と 火の怖さ」

6月10日までは

「山火事防止運動強調期間」です。

山火事の多くは人災であり、私たち一人ひとりが気をつければ防ぐことができる災害です。

山火事防止のために、皆様の御協力をお願いします。

「山菜採り

目先の収穫より

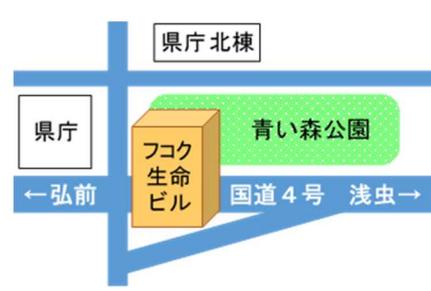
安全第一！」



農業普及振興室 職員紹介

農業普及振興室長  佐々木 伸幸 【室の総括】	企画班  副室長 山内 俊範 【班の総括】	経営・担い手班  副室長 長内 忠仁 【班の総括】	生産班  副室長 斉藤 仁志 【班の総括】
--	--	---	--

 齋藤 はるみ 農地中間管理 事業、鳥獣被 害防止対策	 對馬 美子 経営所得安定 対策、環境に やさしい農業	 山田 実 経営改善、法 人化、農業労 働力確保戦略	 三崎 さおり G・B・T、 女性の経営参 画・組織活動	 横山 順一 花き、農林水 産業災害	 小笠原 宜弘 果樹、農業経営 士・青年農業士
 白石 一志 知的財産、放 射能モニタリ ング	 佐藤 祐子 食品表示、農 福連携、肥料 取締法関係	 白取 愛 女性起業支援 、6次産業化・ 農商工連携	 葛西 文 新規就農者、 認定農業者	 佐々木 孝子 稲作・畑作、 スマート農業	 三村 葉子 肉用牛、重要 家畜伝染病の 防疫
 長村 芳枝 食育、健康な 土づくり、水 循環		 小田桐 理佳 強農担い手交 付金、担い手 確保支援事業		 北野 拓磨 野菜、冬の農 業、農薬適正 使用	 藤田 正男 野菜、野菜指 定産地、あお もり海道そば
				 中野 裕子 酪農、養蜂、 自給飼料、畜 産環境保全	 原田 美樹 果樹、GAP、 農業気象、バ イオマス



当農業普及振興室は、
 県庁の筋向いの「青森
 フコク生命ビル」の6階
 にあります。
 駐車場は、県庁北棟地下
 をご利用ください。

 中野 裕子 酪農、養蜂、 自給飼料、畜 産環境保全	 原田 美樹 果樹、GAP、 農業気象、バ イオマス
--	--

よろしくお願ひします。